【様式２】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| □実証研究（□新規　□継続）  □ＦＳ  ※該当する□にチェック（✓）を入れて下さい。 |  | 受 付 番 号 |
|  |

**環境未来ビジネス創出助成事業 全体計画書**

**［ 実 証 研 究 ，Ｆ Ｓ ］**

令和　　年　　月　　日

北九州市長　武内　和久　様

環境未来ビジネス創出助成事業について、以下のとおり提出いたします。

　テーマ名（研究開発を意識し、かつ簡潔な名称として下さい。）

|  |
| --- |
|  |

　研究開発の要約(全角１２０文字以内)

|  |
| --- |
|  |

　代表者

|  |
| --- |
| 住　所  組織名  　組織の代表者    【連絡先】  住　所：〒 -    連絡担当者名：  　所属：  　役職：  Tel :　　-　　　-　 Fax : 　　-　　　-  e-mail : |

【様式２－１】

**研究開発について**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1. 背景や目的 | 本研究開発の背景や目的、特に社会的効果・環境負荷低減効果等を記入してください。 | |
|  | | |
| 1. 研究開発の概要 | どのような研究開発を行うのか、また、この研究開発により何を実現しようとしているのか、そのあらましを記入してください。 | |
|  | | |
| 1. 課題及び解決方法 | 本テーマで研究開発する課題と、その課題毎の解決方法を記入してください。 | |
|  | | |
| 1. 技術・研究成果の新規性等 | 新規性、独創性などについて、既存・競合する技術等と比較して記入してください。また、取得可能な知的所有権もあわせて記入してください。なお、今回開発する技術に関連する他者が持つ先行特許がないか調査をしてください。ある場合は、その特許公報番号を記入してください。 | |
|  | | |
| 1. 市場規模 | 研究開発した技術等で事業展開する予定の市場規模を推定してください。文献などから市場規模を引用する場合には、引用資料を明記してください。 | |
|  | | |
| 1. 市場での優位性 | 市場（客先）ニーズを分析した上で、事業化した場合の性能等の優位性や経済性について比較対象を明示して、記入してください。 | |
|  | | |
| 1. 事業化の展望 | 研究開発した技術等でどのような事業をいつごろ展開するのか、予定を具体的に記入してください。また、研究代表者（教育研究機関の場合は、共同研究企業）の事業内容との関連を具体的に記入してください。 | |
|  | | |
| 1. 北九州市への貢献性等 | 事業化段階における北九州市への貢献について具体的に記入してください（北九州市での事業規模、北九州市の環境負荷低減状況など）。（脱炭素関連技術に該当する場合は、具合的な温室効果ガス削減効果を記入してください。） | |
|  | | |
| 1. 安全性の確保等 | 研究開発の実施にあたり、安全性を確保するために実施する方策及び環境関連法令への適合に向けた方策について記入してください。 | |
|  | | |
| 1. 公開性の確保 | 研究開発の公開性を確保するために実施する方策について記入してください。 | |
|  | | |
| ⑪立地等の場所 | 実証研究施設の立地場所又は社会実験等を行う場所、地域を記入してください。 | |
|  | | |
| ⑫他の助成等への申請状況 | | |
| 助成制度（申請先） | 申請テーマ名 | 交付状況（申請・提案中、採択決定等） |
| ＜申請中＞ |  |  |
| ＜過去＞ |  |  |

注意：「様式２－１」全体で５枚以内として下さい。  
　また計画書を補完するために研究開発の目的・目標・解決手法や参加組織の役割分担などを表した図表等を添付していただくことが可能です（３枚以内）。

【様式２－２】

**研究開発計画について**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　　目 | | 令和　年度**注１**  (20 年度) | | 令和　年度**注１**  (20 年度) | | 令和　年度  (20 年度) | |
| 課題**注２** | 組織名**注３** | 上　期 | 下　期 | 上　期 | 下　期 | 上　期 | 下　期 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |

注１　継続の場合は、過年度分の実績も記入してください。

注２　課題は、「様式２－１③　課題及び解決方法」に記入した項目ごとに記入してください。

注３　組織名は、参加する企業、大学、教育研究機関名等を書いてください。

【様式２－３】

**実施体制について**

1. 参加組織一覧

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 組　織　名**注１** | 住所・電話・ＦＡＸ | 役職名・氏名**注２** |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

注１「組織名」は、研究グループを代表する組織を一番上に書き、組織毎に欄を分けて記入して下さい。また大学等の教育研究機関は研究室名まで記入して下さい。

注２「役職名・氏名」は、研究グループ各組織の参加者全員を記入し、連絡担当者に※印をつけて下さい。

②企業概要

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 企　業　名 | | |  | | | | | | | | |
| 代　表　者 | | | フリガナ |  | | | | | 性別 | | 男性 ・ 女性 |
| 氏名 |  | | | | |
| 役職 |  | | | 生年  月日 | | 大正・昭和・平成 | | |
| 本社所在地 | | | TEL FAX | | | | | | | | |
| 連絡担当者 | | | (所属) (氏名)  TEL FAX | | | | | | | | |
| 資　本　金 | | | （万円） | | | 設立年月日 | |  | | | |
| 従 業 員 | | | （全社） 人 (北九州市内) 人  （開発担当部門）　　　　人 | | | | | | | | |
| 事　業　内　容 | 業　　種 | |  | | | | | | | | |
| 主な株主と比率（％） | |  | | | | | | | | |
| 主な取引先 | |  | | | | | | | | |
| 過去２年間の業績 | | 売上高（千円） | | 営業利益（千円） | | | | | 主 要 製 品 | |
|  | 令和　年  　月期 |  | |  | | | | |  | |
|  | 令和　年  　月期 |  | |  | | | | |  | |
| 組織  （特に研究開発部門を詳しく） | | |  | | | | | | | | |
| 主な開発実績  (特許の有無も記載) | | |  | | | | | | | | |

＊市税の納税証明書（発行から３ヶ月以内）を北九州市内外に関わらず添付して下さい。

③大学等研究者の実績

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |
| 所属・役職 |  |
| 連絡先 | TEL  FAX  e-mail |
| 専門分野 |  |
| 共同研究実績  （共同研究企業名及び成果） |  |
| 上記以外の主な研究実績  (特許の有無) |  |

経歴書

※「①実施体制について」に記載した直接人件費の対象者について全て作成して下さい。（「③大学等研究者の実績」に記載された方を除く。）

テーマ名

組織名（企業名等）

所属名

役職名等

氏名

生年月日

最終学歴

入社年月日

主な職歴

専門分野

人件費時間単価

組織名（企業名等）

所属名

役職名等

氏名

生年月日

最終学歴

入社年月日

主な職歴

専門分野

人件費時間単価